

『平成27年度第6回県政参画電子アンケート「あいサポート運動」についての意識アンケート』

1 調査概要

- ・テーマ：「あいサポート運動」についての意識アンケート
- ・実施期間：平成27年11月27日から平成27年12月9日
- ・対象：県政参画電子アンケート会員
- ・回答：660名 / 815名（回答率 81.0%）

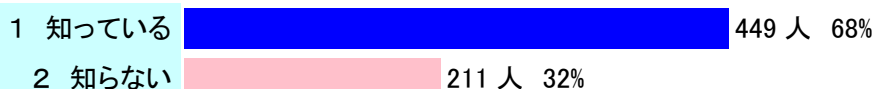
2 アンケート調査目的

鳥取県では、様々な障がいの特性や障がいのある方が困っていること、そしてそれぞれに必要な配慮を理解し、日常生活でちょっとした配慮を実践していく「あいサポーター（障がい者サポーター）」の活動を通じて、誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）を県民の皆さんと一緒に作っていく運動を平成21年11月28日に創設し、普及啓発に取り組んでいます。

あいサポート運動とは、例えば聴覚障がい者に対して「コミュニケーション方法を確認しましょう」とか、知的障がい者に対して「ゆっくり簡単な言葉で話しかけましょう」とか、視覚障がい者に対して、「突然体にふれず前方から声をかけましょう」などのちょっとした配慮を実践いただくものです。

今回の調査は、この「あいサポート運動」の現在の認知度などを把握し、今後の施策展開の参考とするために実施いたしました。

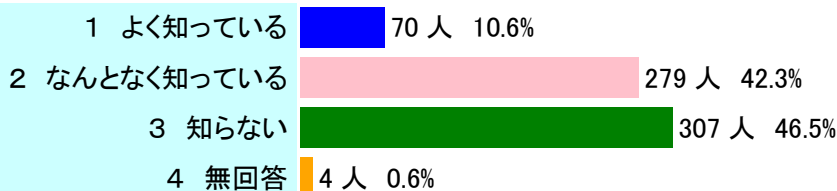
(問1)あなたは、鳥取県が行っている「あいサポート運動」という名称を知っていますか



(問2)あなたは、「あいサポート」のシンボルマークを見たことがありますか



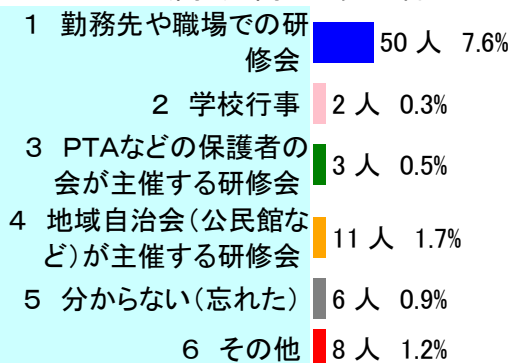
(問4)あなたは、あいサポート運動の内容について知っていますか。



(問5)あなたは、あいサポーター研修を受講したことがありますか。



(問6) 問5であると答えられた方にお聞きます。どんな研修で受講されましたか。



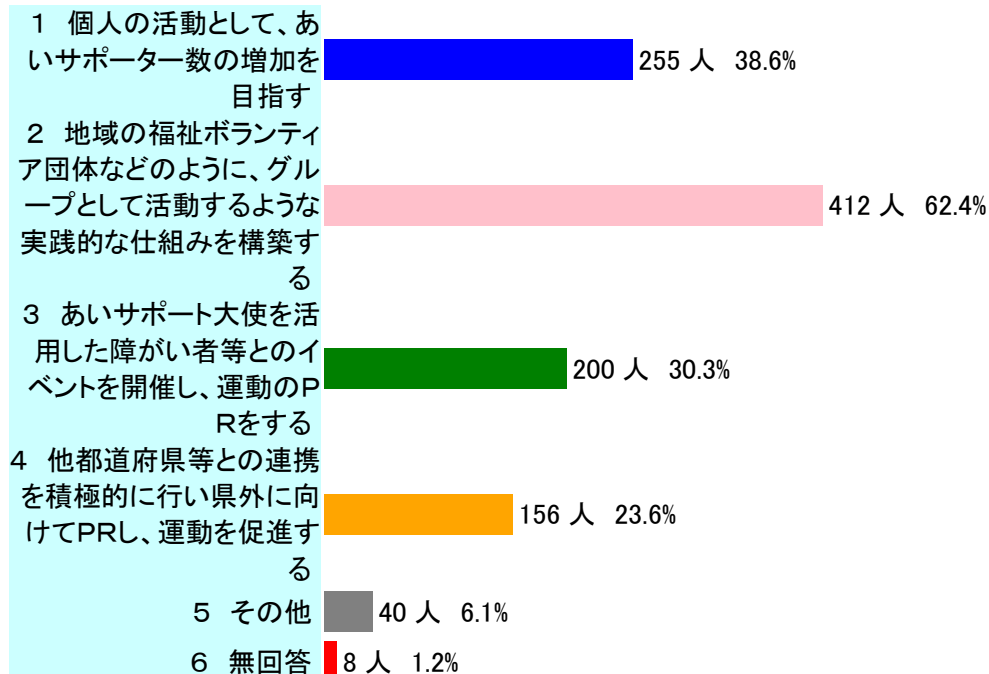
(問7) あなたは今後、あいサポーターになるための「あいサポート研修」を受講してみたいと思われますか。



(問8) あいサポート運動の取組後、地域社会での変化、効果があった事象などについて見聞きしたことがありますか。



(問9) 今後の「あいサポート運動」として適当と思われるものを選んでください。【複数回答可】

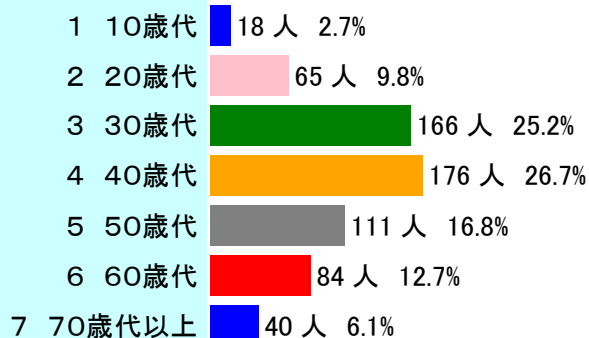


【回答者 属性】

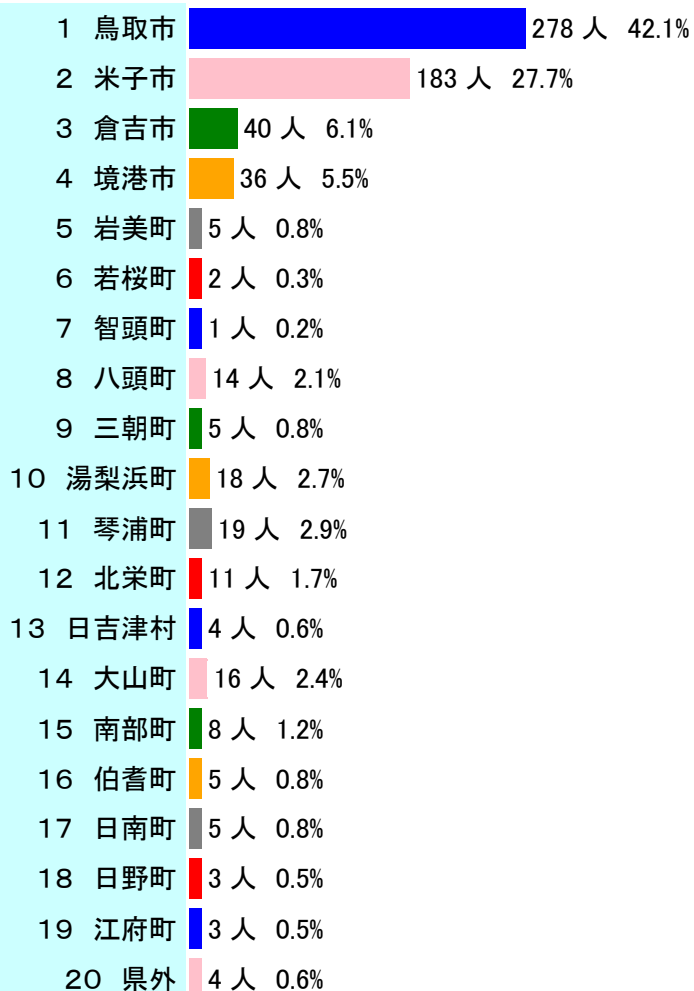
○ 性別



○ 年齢



○ 居住地



○ 地区

